

| | | | |
|---|-----|-------|-------|
| 9 | 単元名 | 5課 位置 | 1 / 2 |
|---|-----|-------|-------|

1 単元目標 位置を表す簡単な表現を使うことができる

2 単元の指導内容（本時 1 / 2）

| 課 | 単元 | 指導内容 | 主な表現と語彙（例） | 字 |
|---|----|------------------------------------|--|-------|
| 5 | 9 | ・数の言い方 ・位置関係を表す言葉 | 右・左・上・下、「右、左 どっち？」 11・12・13・・・19・20 | は・ひ・ふ |
| | 10 | ・「～じゅう」という数の言い方 ・「～の中・～の左」などの言葉 | 前・後ろ・中、「えんぴつ どこ？」「～した」「せんせいのえんぴつ、どこ？」 20・30・40・・・90・100 | へ・ほ |

3 本時の指導目標

- (1) 11から20までの数の言い方を理解し、使うことができるようにする。
- (2) 「右・左・上・下」という位置を示す表現を理解し、指示を聞いて動くことができるようにする。

4 指導のポイント

- (1) 日本語の数の言い方の規則性を示す。
- (2) 体を動かす活動やゲームを通して位置関係を表す言葉を理解させる。

5 アクティビティ（活動）の方法及び留意点

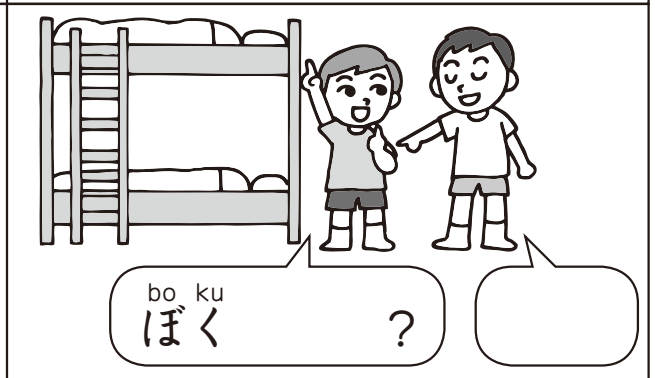
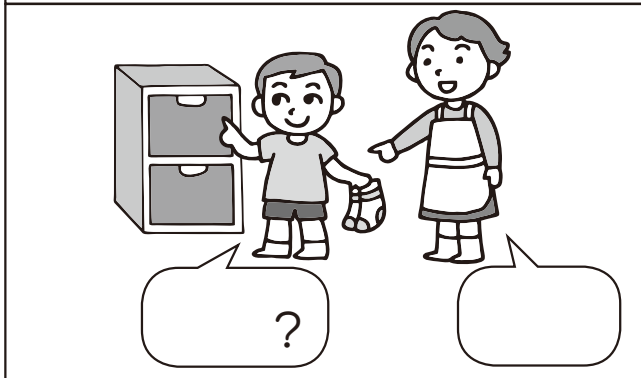
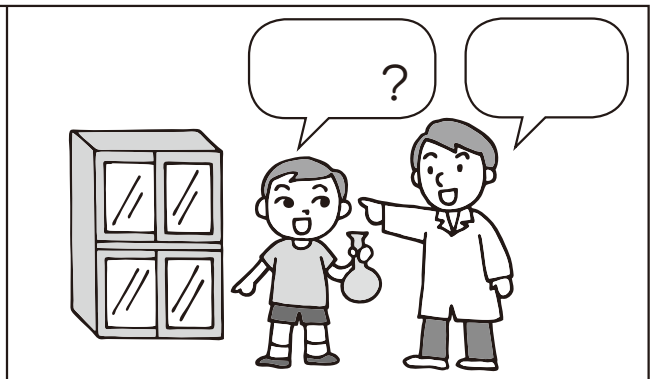
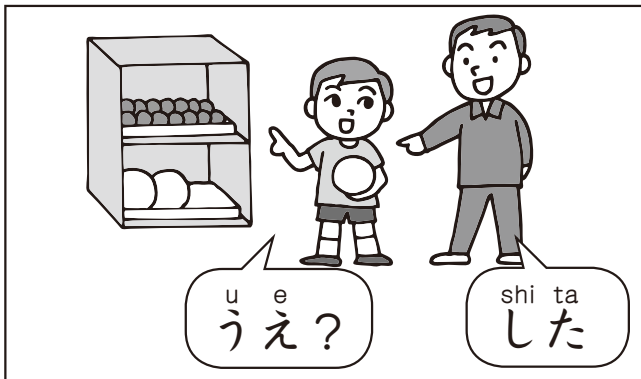
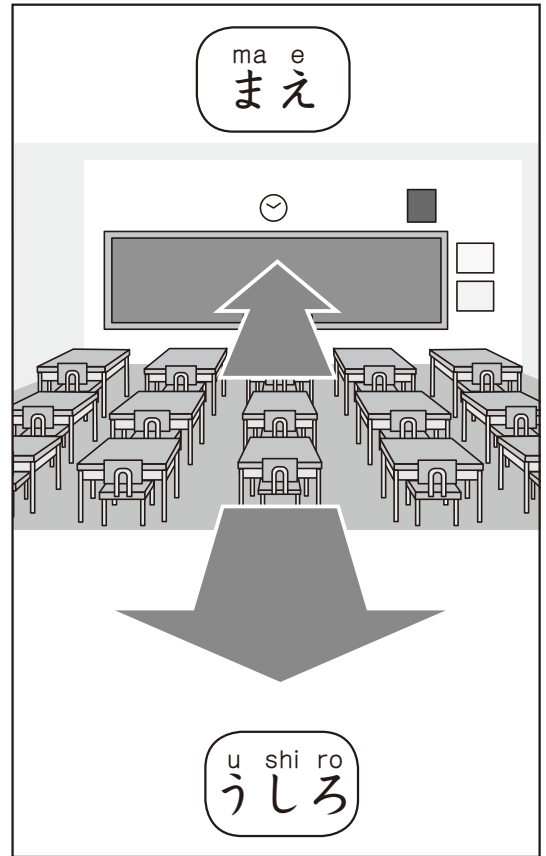
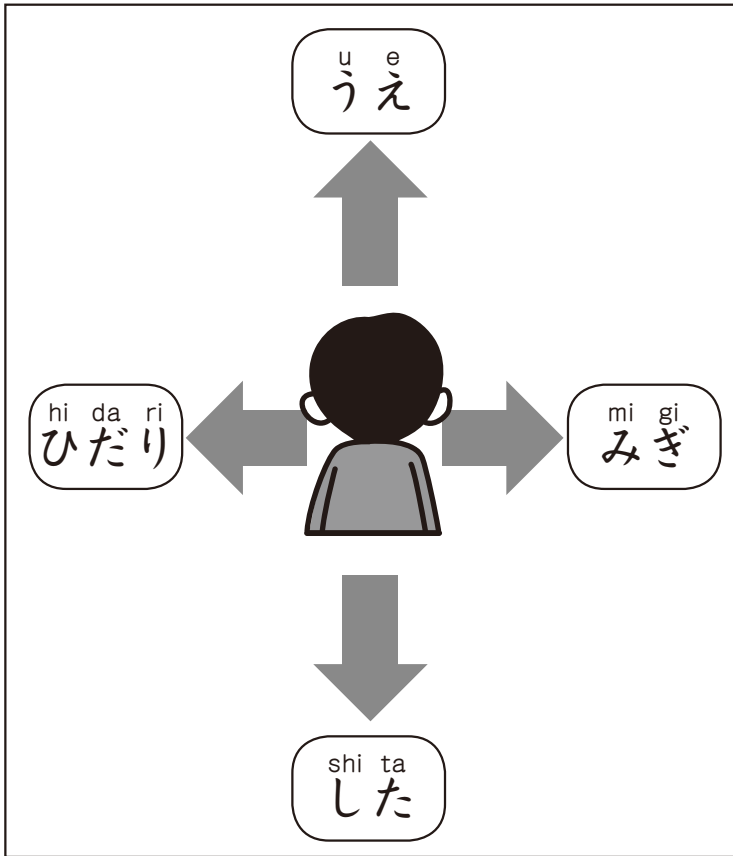
【活動】

- 児童・生徒を自分と同じ向きに立たせ、「右、右、左、左」と2拍ずつ声をかけながら動く。慣れたら手拍子も入れリズムカルに「右・右・左・左・右・右」と動く。動くときに、一緒に「右」「左」と言わせると、動作と共に方向を表す表現を覚えさせることができる。
※児童・生徒の発達段階に応じて、カードゲームで練習させるのもよい。
- 「上」「下」の表現は、手を上げたり下げたりして、手拍子で「上・下・上・下」を加え「前」「後ろ」の表現と合わせて「右・左・前・後ろ・上・下」の練習を行う。
- 教師は11から20までのカードを5枚ずつ配る。児童・生徒はかけ声をかけながら、自分のカードを出し、カードに書かれた数を読む。正しく数を読み、数の大きいカードを出した者がその場のカードを取る「カード取りゲーム」を活用するのもよい。

6 本時の展開

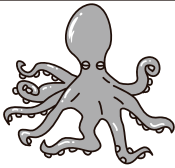

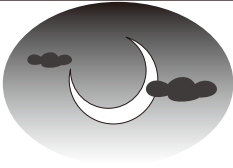


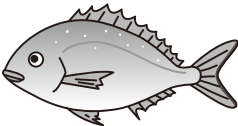



| | 学習内容 | 指導内容等 | 留意点・教材 |
|-----|---------------------------|---|--|
| 挨拶 | 始めの挨拶 前時の復習 | <ul style="list-style-type: none"> ・始めの挨拶をする。 ・「あそぼう・いれて・いいよ」 「すき・きれい」 | |
| 活動1 | 表現① 「11・12・・・20」 | <ul style="list-style-type: none"> ・「10」のカードの一の位の上に、1、2、3・・・のカードを重ねながら「じゅういち、じゅうに、・・・」と言って、数の言い方を教える。 ・「カード取りゲーム」を活用して練習を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・14は「じゅうし」17は「じゅうしち」19は「じゅうく」で教える。 【発展】＋，－，＝のカードを使って計算をして言う練習を行う。 |
| 活動2 | 表現② 「右・左」 「上・下」 | <ul style="list-style-type: none"> ・黒板に後ろ姿の絵を描き、矢印で「右・左」「上・下」を示す。 ・児童・生徒を起立させ、右・左の指示で動いたり、右手、左手を上げさせたりして、体を動かしながら「右・左」を覚えさせる。 ・「右・左、どっち」カードゲーム 11から19までのカードを使い、「上・下、どっち」の表現を用いてカードを選ぶゲームをする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・絵の向きに注意 ・右・左の表現に慣れた後、上・下を加える。 |
| 活動3 | 文字 「は・ひ・ふ」 | <ul style="list-style-type: none"> ・「は・ひ・ふ」の書き方を練習する。 ・「はな・ひ・ふね」などの言葉の読み書きを練習する。 ・時間があれば「あ行からな行まで」の言い方を復習をする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな練習帳 ・「ふ」の書き順は指導するが、固執しない。 【宿題】 ひらがな練習帳 |
| 挨拶 | 終わりの挨拶 | 終わりの挨拶をする。 | |

7 教材・ワークシート



| | | | |
|-------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|
| jû i chi じゅういち 11 | jû ni じゅうに 12 | jû sa n じゅうさん 13 | jû shi じゅうし 14 |
| jû go じゅうご 15 | jû ro ku じゅうろく 16 | jû shichi じゅうしち 17 | jû hachi じゅうはち 18 |
| jû ku じゅうく 19 | ni jû にじゅう 20 | | |

・ふくしゅう なんですか？

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |
| | | | | |
|  | 2 ○○ |  |  |  |
| | | | | |

※物の名前が分からなかったら言って書かせる。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30